



RAW05 ケア×アート ボディーズ!!
関連イベント

問題行動トリオ / ダンス
佐久間 新

問題行動トリオ / ダンス
砂連尾 理

問題行動トリオ / 音楽
野村 誠

池上 恵一

こ
り
い
は
か
ら
だ
の
問
題
行
動
か
?
す
パ
フ
オ
ー
マ
ン
ス
る
こ
り

design: Kenji Aihara (nakem)

2026/9/23 [水祝] 15:00~

●参加費=無料 ●定員=30名程度(要事前申込・抽選) ●申込受付期間=8月25日[火]~8月29日[土]
●主催・企画=東京都渋谷公園通りギャラリー(公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館) ●企画協力=池上恵一



東京都渋谷公園通りギャラリー
Tokyo Shibuya Koen-dori Gallery

こい／する／こり

パフォーマンスの 問題 行動 か？



「ノムラとジャレオとサクマの『問題行動ショー』ヨソモノになるための練習曲」(豊中市立文化芸術センター、2019年・大阪)

出演=問題行動トリオ (佐久間新、砂連尾理、野村誠)、池上恵一

身体に生じる「コリ(凝り)」をその人固有の記録や生の痕跡と捉え、
絵画や立体作品を制作する美術家・池上恵一による
実践的なプログラム「RAW05 ケア×アート ボディーズ!!」の
関連イベントとして、コリをテーマに、
音楽とダンスの即興パフォーマンスを行います。

【日時】2026年9月23日[水祝]15:00～ 【参加費】無料 【定員】30名程度(要事前申込・抽選)

【申込方法】ウェブサイトの申込フォームから、お申し込みください。【申込受付期間】8月25日[火]～29日[土]

※ウェブサイトURL: <https://inclusion-art.jp/s/raw05bodies-perf>

◎上演時間は45分を予定。◎会場は、出演者と観客が同じフロアで空間を共有する形式です。

出演者が客席の近くでパフォーマンスを行う場面があります。どうぞ一緒にお楽しみください。

◎当日は、イベントの様子を撮影し、写真や映像を後日、ウェブサイトやSNSなどで公開します。

◎アクセシビリティに関する情報は、ウェブサイトで随時お知らせします。

※参加にあたり、ご不安なことや必要な配慮、ご相談などがございましたら、お申し込みの際にお気軽にご記入ください

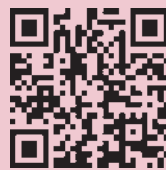
【出演】

●佐久間新(問題行動トリオ/ダンス): 幼少の頃、心理学者の父が自閉症の子どもと転がる姿を眺める。二十歳の頃、流れる水のようなジャワ舞踊家ベン・スハルト氏に出会い、留学を決意。たんぼの家の障害者との出会い以降、即興ダンスに傾注。現在は、ジャワ舞踊をベースに国際的に幅広く活動。演出作品「だんだんぼに夜明かしカエル」(2019年)、ダンス監修「ゆらぐとよむ」(富士見市民文化会館キラリふじみ、2025年・埼玉)。

●砂連尾理(問題行動トリオ/ダンス): 1991年、寺田みさことダンスユニットを結成。近年は「とつつつダンス」や水戸芸術館、山形ビエンナーレに招聘作家として参加しアートと社会を繋ぐ活動を展開。また、濱口竜介、山城知佳子の映像作品にも振付・出演。著書に『老人ホームで生まれた(とつつつダンス)―ダンスのような、介護のような―』(晶文社)。立教大学現代心理学部映像身体学科教授。

●野村誠(問題行動トリオ/音楽): 人との交流や場の空気から音楽創作のツボを見つけ応答していく作曲家、即興演奏家。著書に『音楽の未来を作曲する』、『老人ホームに音楽がひびく』(晶文社)ほか。日本相撲聞芸術作曲家協議会(JACSHA)理事で、相撲の身体性を通して音楽の根源を見つめる作業を続けている。熊本県在住、肥後琵琶をリサーチ中。

●池上恵一: 幼少期の病気がちだった経験を背景に、人の体に生まれる凝りや、触れることで立ち上がる感覚や記憶に関心をもつ。手で触れたときに感じる圧や気配、身体に宿る見えないエネルギーを、絵画や立体作品として表現し、国内外で展覧会を開催している。近年は音楽家やダンサーとの協働を通して、子どもから大人まで、誰もが身体感覚と向き合うことや他者と響き合うことの「おもしろさ」に気づける場づくりにも取り組んでいる。



詳細・お申込みはこちら



佐久間新(さくましん)



砂連尾理(じゃれお・さむ)



野村誠(のむら・まこと) ©富田了平



池上恵一(いけがみ・けいいち)



【交通案内】東急東横線・田園都市線、東京メトロ半蔵門線・副都心線渋谷駅B1出口より徒歩5分／JR山手線・埼京線・湘南新宿ライン、京王井の頭線、東京メトロ銀座線渋谷駅ハチ公改札口より徒歩8分
【施設のアクセシビリティ】補助犬対応、車いす昇降機、授乳室・おむつ替え、バリアフリートイレ(車いす対応)

RAW05 ケア×アート ボディーズ!!

コリを手がかりに、身体性をひらく

2026年9月12日[土]→9月23日[水祝]

休館日: 9月14日[月]

11:00～19:00 (受付終了 18:30)

入場無料

●ワークショップ

「コリを着てみる『からだ』の記憶をTシャツに」

「オルガニートで奏でる『からだ』の記憶」ほか



詳しくはこちら

パフォーマンス・シリーズ「RAW」

2021年にスタートした「RAW」は、音楽やダンス、演劇、対話など、アーティストや観客との関係の中で生まれる「生の表現」を、渋谷のギャラリー空間を活かして展開するプログラムです。



東京都渋谷公園通りギャラリー

〒150-0041 東京都渋谷区神南1-19-8 渋谷区立勤労福祉会館1F

Tel: 03-5422-3151 <https://inclusion-art.jp/>

アクセス情報



バリアフリー情報

